

新しい本の出会い「本の福袋」の貸し出し



図書館職員が、いろいろなテーマで選んだ本を福袋に入れて貸し出します。普段手取らない新たな本の出会いを楽しみませんか。一般・中高生向けの福袋には3冊、子ども向けの福袋には5冊の本が入っています。なくなり次第終了。(本のプレゼントではありません)

日①1月5日(火)から、②1月8日(金)から

場①中央図書館子ども読書会(一般向け・中高生向け)子ども向け福袋、②信篤図書館(一般向け・子ども向け福袋)

問☎320-3346中央図書館

日1月10日(日)午前10時～午後0時30分

場文化会館

人平成7年4月2日～平成8年4月1日に生まれた方
※付き添いが必要な方は、要事前連絡。式典会場内には手話通訳者がいます。
物案内状(11月26日発送済、届かない場合は要連絡)
問☎320-3343社会教育課



平成27年度

新成人の集い

成人としての門出を仲間と一緒に祝いませんか。式典、式典ライブ中継の他、小・中学校卒業当時の懐かしい先生方からのビデオレター放映や茶席体験、着付け直しなどの催しもあります。

講座・催し

「ボランティアガイド市川案内人の会」によるウォーキング おびしゃを訪ねて

申し込み不要。当日は直接集合場所へ。
コース JR市川大野駅(午後1時出発)→駒形大神社(にらめっこおびしゃ見学)→礼林寺→JR市川大野駅(解散)
日1月20日(水)午後1時～4時※小雨決行
問☎334-5710同会

(観光交流推進課)

山田洋次×井上ひさし展関連イベント「担当学芸員によるギャラリートーク」

担当学芸員が展示の見どころなどを中心に、展示室をご案内します。

日1月10日(日)午後2時

場文学ミュージアム

観覧料 一般500円/65歳以上400円
高校生・大学生250円(中学生以下無料。障害者手帳をお持ちの方と付添の方1人無料。25人から団体料金あり。エコポ満点カード1枚で1人無料。チラシ下部の半券

で幼児、小・中学生同伴の保護者2割引)
問☎320-3334同施設

ベルホールシネマ

日①1月23日(土)①午前11時「まんが世界昔ばなし(三びきの子ぶた/おおかみと七ひきの子やぎ/プレーメンの音楽隊)」(アニメカラー・33分) ②午後2時「ドンQ」(1925年 米・モノクロ・無声・字幕・110分)、いずれも開場は30分前。

場メディアパーク市川ベルホール

人各回先着46人

問☎320-3334文学ミュージアム

市川駅南公民館主催講座 ケーキを手作り

バレンタインやひなまつりのケーキを手作りしてみませんか。

日2月1日(月)・15日(月)午前10時～午後1時

場市川駅南公民館

人市内在住・在勤・在学の方、抽選で16人

¥3,000円

往復はがきに必要事項(6面上段参照)を書き、1月14日(木)必着で同館(〒272-

0032大洲4-18-3)

問☎370-3564同館

水木洋子邸 一般公開

テーマ 追悼「原節子」

日1月23日(土)24日(日)午前10時～午後4時

場水木洋子邸

◆ミニイベント「水木郎着物の寒干し」

日1月21日(木)午前11時～正午

問☎320-3334文学ミュージアム

正月はミニ鉄道に恒例の蒸気機関車が登場

本物同様、石炭を燃やして蒸気力で走る本格的ミニ蒸気機関車(SL)の特別運行を行います。当日は、新幹線E5系「はやぶさ」のミニ鉄道も走ります。

日1月3日(日)

ミニSL運行時間 午前10時30分～正午、午後1時～2時30分

ミニ鉄道運行時間 午前9時45分～正午、午後0時45分～4時

場動植物園内ミニてつ広場

入園料(高校生以上430円、小・中学生

100円)と乗車券(1歳以上1回100円)

問☎338-1960同園

市川公民館主催講座 「初笑い市川寄席」

めずらし家芝楽他3人による落語と漫才です。「笑う門には福来たる」と言うように、たくさん笑って福を招きましょう。

日1月30日(土)午後1時30分～4時

場市川公民館

人抽選で70人

往復はがき(1枚2人まで)に必要な事項(6面上段参照)を書き、1月14日(木)必着で同館(〒272-0034市川12-33-2)

問☎321-1171同館

市川市観光写真コンクール作品展

市内の名所・旧跡、自然、季節の風物詩など、市の魅力を市川市観光写真コンクールに入賞した作品で紹介。

日1月14日(木)～26日(火)午前9時～午後10時(26日は正午まで)

場アイリンクタウン展望施設

問☎711-1142観光交流推進課

市川クイズ・パズルゲームの答え

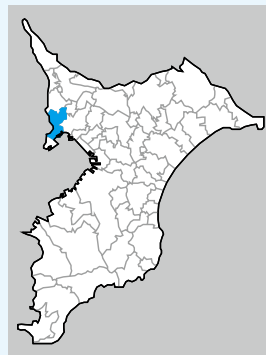
挑戦 市川あれこれクイズ

問1 ②市川梨丸 梨が大好きなキャラクターです。市川市出身のイラストレーターで、チーバくんなどの作品を手がけた坂崎千春さんが作りました。

問2 ④東山魁夷記念館 30万人目の来館者の方には、記念品としてミュージアムグッズが贈られました。平成27年11月12日には開館10周年を迎え、記念式典や特別展が行われました。

問3 ①ガブリエレ・パウアー

市川市とパートナーシティのローゼンハイム市は、ドイツ南部バイエルン州の南に位置する人口約6万人の都市です。面積は約37平方キロメートルで、約56平方キロメートルである市川市の約3分の2の大きさです。



問5 ③3年に1度 五方町の大祭でのみこしの担ぎ方は、他の地域では見られない地すりという技法を使っており、その姿は圧巻です。

問6 ①さんばんぜ 三番瀬は、ノリだけでなく魚介類も豊富に取れる豊かな漁場です。また、魚介類を自当に渡り鳥が多く訪れる場所でもあります。

問7 ②国府台城 国府台城は要所であったため、この地をめぐって何度も戦が起きたとされています。

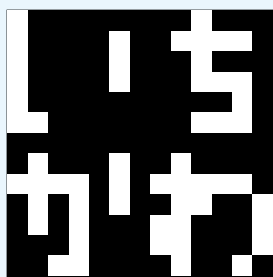
問8 ④木・クロマツ 花・バラ かつて砂浜だった市内の土地に多く自生していたクロマツが、1970年12月3日に市の木として制定されました。1975年7月21日に、市民投票によりバラが市民の花に制定されました。現在、クロマツとバラをモチーフにしたクロ口とバラが、ガーデンギンディーいちかわのオリジナルキャラクターとなっています。

問9 ②150メートル 昼夜問わず眺望を楽しめる市内の絶景ポイントの一つです。特に、この展望施設からの夜景は、国の夜景愛好家で構成された団体による「新日本三大夜景・夜景100選」に登録されています。

問10 ④昭和26年12月15日 昭和26年12月15日に第1号が発行されました。当時は、「市川市広報」という名前でした。現在は、「広報いちかわ」としてみなさんに親しまれています。

挑戦 お絵かきパズル

難易度2 いちかわ



難易度3 市川梨丸



消防出初式

部隊観閲や消防功労者表彰が行われる他、木遣、まといなどの伝統的な消防技術も披露されます。また、消防音楽隊による演奏、緊急消防援助隊資機材の展示、消防士になりきれる企画などがあり、子どもも楽しめる催しです。

日 1月9日(土)
午前9時30分～11時30分
(荒天中止。当日午前6時から09:30～10:30で確認可)



▲防火・消火の思いをメロディーにこめて



▲火消したちの心意気を示すまとい振り

会場 大洲防災公園 問合せ 033-211-1111(音声ガイダンス・6番) 消防総務課

木遣とは作業歌で、複数人で仕事をすると、力を一つにまとめるための掛け声や合図として歌われてきました。「セイノー」「ヨイシヨ」の掛け声から発展した日本独特の貴重な声の文化と言えます。江戸時代、町火消はとび職人を中心に編成されました。彼らの作業歌である「地形木遣」が受け継がれ、現在の出初式で歌われるようになりました。昭和31年、東京都の無形文化財に指定された「木遣」は、時代を経て土地や家人の繁栄を祈願する祝儀のための歌へと発展してきました。

まとい 江戸時代、地域ごとに組み分けされた町火消のシンボルだった「まとい」。起源は、15世紀ごろ戦場で用いられた侍大将の馬印(うまじるし)だと言われます。まとい振りは、組の存在と心意気を示す大切な役目でした。火事場で振られるまといは組員たちの士気を高め、激しい炎も恐れずに消火できたそうです。

市民の広場

このコーナーは1週号に掲載しています。
応募には「平成27年度市民の広場掲載依頼書」をご使用になり、同書記載の「掲載の決まり」に従ってお申し込みください。
☎334-1106、FAX336-2300 広報広聴課

催したのしもう

- **アエテヨカッタ〜タシロのキオク**/1月6日(水)～10日(日) 午前10時～午後7時(10日は午後5時まで)/八幡市民談話室/写猫家 内田園子/☎090-6190-7768 内田
- **寒さに負けるな、お餅をつこう**/1月10日(日) 午前11時30分～午後1時/東部公民館/日本ボイスアウト市川第2団/☎335-2791 立川
- **和洋女子大リカレント四期書道展**/1月15日

- (金)～17日(日) 午前9時30分～午後4時30分(17日は午後3時まで)/芳澤ガーデンギャラリー/和洋女子大学リカレント第四期生/☎371-1938 和洋女子大学書道準備室(昼間)
- **日本太極拳法 無料講習会**/1月16日(土) 午前10時～11時30分/南行徳市民センター/日本太極拳法一楽庵/☎080-5438-9821 坪内
- **冬こそ楽しい自然ウォッチング**/1月16日(土) 午前10時～午後0時30分/堀之内緑地～堀之内貝塚公園～小塚山公園～じゅん菜池緑地/200円/東葛しぜん観察会/☎04-7153-5392 渋谷
- **講演会「ろう重複障害とは」**/1月17日(日) 午後1時～3時/市川駅南公民館/市川市手話サークル輪の会/☎320-0570 荒川(夜間)
- **市川南フォトクラブ23回写真展**/1月18日(月)～24日(日) 午前10時～午後5時(18日は正午から、24日は午後4時まで)/八幡市民談話室/市川南フォトクラブ/☎322-0003 藤沢
- **良縁を願う親と子の情報交換の会**/1月21日(木) 午後1時～3時/男女共同参画センター/1,000円/市川縁結びおばさん/☎375-4492 黒田
- **専攻科造形芸術科「卒展」**/1月22日(金)～24日(日) 午前9時30分～午後4時30分/芳澤ガーデンギャラリー/筑波大学附属聴覚特別支援学校専攻科造形芸術科/☎371-4507 造形芸術科(昼間)
- ① **高次脳機能障害と就労について**/1月23日

- (土) 午後1時～3時30分/急病診療・ふれあいセンター/NPO法人生きがいと助けあいSSU市川/☎090-9302-5483 竹野
- **第20回記念展**/1月26日(火)～31日(日) 午前10時～午後6時(26日は午前11時から、31日は午後5時まで)/八幡市民談話室/アートルームドリ/☎378-5204 伊藤
- **第19回全国水書展**/1月30日(土)～2月1日(月) 午前10時～午後5時/文化会館/水書道協会/FAX335-5433 大貫
- **行徳高校定時制独立校舎お別れ会**/2月27日(土) 午後2時～3時30分/行徳高校/1,000円/行徳高校定時制同窓会/☎395-1040 関口
- **市川市民野球大会参加チーム募集**/3月27日(日)(申し込みは2月6日(土)・7日(日) 午前10時～午後4時)/国府台スポーツセンター野球場、河川敷12号球場/A～C級35,000円、D級25,000円/市川市野球協会/☎090-8851-0600 武田

- 500円/市川練功の会/☎090-5330-8297 小島(昼間)
- **合気道(初心者大歓迎)**/毎週土曜日他午前11時～正午/行徳公民館他/月4,000円/市川合気会/☎070-1558-0301 中島(昼間)
- **美容と健康の呼吸太極拳**/第1・2・3火曜日午前10時～11時30分/急病診療ふれあいセンター/☎090-8962-7161 藤原

舞踊・ダンス

- **フラダンス**/第1・3土曜日午後1時～4時/信篤公民館/月2,700円/信篤ハワイアンダンスクラブ/☎090-8114-2994 小野

音楽・芸能

- **三味線の基礎からの学習**/第2・4土曜日午前10時～正午/行徳公民館/月3,500円/行徳三絃の会/☎090-5427-1466 桜井
- **民謡 おけいこ**/月4回土曜日午後1時～4時/信篤公民館/月3,000円/原木民謡クラブ/☎327-7044 北崎(夜間)
- **詩吟始めませんか(見学随時)**/月2回火・金曜日午前9時30分～11時30分/市川地域ふれあい館/月2,500円/市川吟詠会/☎371-9500 村田

書道・絵画

- **木版画を楽しく作りませんか**/第2土曜日午前9時～正午/行徳公民館/月2,500円/市川木版画クラブ/☎397-5035 下崎(夜間)
- **筆に依るすべての文字を勉強する**/月3回金曜日午後1時～4時/男女共同参画センター/月3,000円/墨香会/☎371-3708 金野(昼間)
- **お絵描き・模写初心者、一般歓迎**/第3・4火曜日午後1時～4時/中央公民館/1回1,500円/あーと文化水彩画/☎080-5675-2221 小田
- **暮らしに役立つペン字の練習**/第1・3日曜日午後2時～4時30分/行徳公民館/月2,000円/行徳ペン習字クラブ/☎396-6808 片桐
- **モチーフを見て自由に描きます**/第2・4水曜日午前10時～正午/若宮公民館/入会金500円1回700円/色エンピツ画若宮/☎337-4579 黒川(夜間)

その他

- **読書会(女性のみ)**/第3木曜日(8月、12月は第1木曜のみ) 午前10時30分～午後0時30分/メディアパーク市川地下集会所/年会費1,000円/うずしお読書会/☎379-8007 久保(昼間)
- **男の料理教室**/第3土曜日午前9時～午後1時/東部公民館/半年7,000円/男厨会/☎090-6156-4559 鈴木(昼間)
- **子供将棋(初心者向け教室です)**/第1・3日曜日午前9時30分～正午/勤労福祉センター分館/入会金2,000円、月1,200円/本八幡子供将棋教室/☎090-6508-3925 内ヶ崎(昼間)

いちかわ文芸

川柳

原 光生 選

- 福笑いピカソの名画でき上がり 奉免町 小田中華一
- 招き猫顔拭いてやるお正月 柏井町 白土 武夫
- 甘いものこれ別腹と妻たる 幸 柳澤 信夫
- つけ睫毛入院しても忘れるな 原木 齋藤 江津子
- 金運の手相小銭か札なのか 田尻 石川 ちよ

締め切り日に注意ください
■各部門の締め切り日と掲載号
締め切り日現在で、直近の掲載号への応募作品とします。

俳句	短歌	川柳
3月21日(月)	1月20日(水)	1月20日(水)
5月7日(号)	3月5日(号)	3月5日(号)
	4月2日(号)	4月2日(号)

「川柳選評」おめでとうございます。今年も川柳をおたのしみください。旬目はお正月らしい準準の句。近頃はお茶の間の福笑いばかりお目にかかれませんが正月の雰囲気があります。中七にピカソを引張り出したのはさすがにベテラン。二句目は武夫さんの招き猫との対話。年末のおつかれ様、年頭の今年もヨロシクとか招き猫とのほのぼのした映像が目につきます。そして三句目、信夫さんが日常の光景を力まずかつと詠んだのが成功しました。これからも日常のくらしの句たくさんください。四句目江津子さん大変面白いです。入院中もつけまつ毛をしてもいいのでしようか。下五の命令調が謎めいていますが、大いに笑えるのがいかに川柳です。すね。そして今月のトリはちよさん。この句もまたおもしろい。小銭か札か、こまで踏み込んだのが勝利ポイントです。金脈を掘り当てそうですか。ではまたつぎの機会に。

はがきなどの用紙に、未発表のものを締め切りごとに1人3作品(ふりがなまで)応募方法 応募部門住所氏名(ふりがな) 電話番号を明記のうえ、各締め切り日までに、直接または郵送で(市)広報広聴課(〒272-8001 ※住所不要) ☎334-1106 同課